

## 平成 24 年度事業報告

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

### 1. 公益関係

#### (1) 税の啓発活動

##### ① 税務研修会（親会）

###### (第 1 回)

日 時 平成 24 年 7 月 27 日 9:30～11:30  
会 場 ヒスイ王国館  
講 師 糸魚川税務署上席国税調査官 松岡圭吾氏  
テーマ 平成 24 年度税制改正のあらましについて  
身近な税金について  
参加者 44 名

###### (第 2 回)

日 時 平成 24 年 11 月 6 日 9:30～11:30  
会 場 ヒスイ王国館  
講 師 公認会計士・税理士 山岸 博氏  
テーマ 資金枯渇は会社倒産につながる。倒産の真の原因は資金ショート  
多くの会社が大なり小なり資金繰りに負われる理由  
資金繰り改善の方策  
参加者 38 名 (第 3 回)

###### (第 3 回)

日 時 平成 24 年 11 月 13 日 9:30～11:30  
会 場 ヒスイ王国館  
講 師 税理士 古畑康史氏  
テーマ 会社の経理事務とは  
復興特別所得税・復興特別法人税について  
参加者 31 名

###### (第 4 回)

日 時 平成 25 年 3 月 18 日 9:30～11:30  
会 場 ヒスイ王国館  
講 師 糸魚川税務署上席国税調査官 松岡圭吾氏  
テーマ 税務手続きについて ～国税通則法等の改正～  
参加者 29 名

##### ② 租税教室（青年部会）

実施学校数 6 校 受講生徒数 181 名

###### (第 1 回)

日 時 平成 25 年 1 月 18 日 9:15～10:05  
会 場 磯部小学校  
対 象 6 年生 11 名  
参加者 2 名

###### (第 2 回)

日 時 平成 25 年 1 月 25 日 14:00～15:05

会 場 糸魚川税務署  
対 象 6年生 52名 (糸魚川東小学校生徒)  
参加者 3名

(第3回)

日 時 平成25年2月6日 10:35~11:20

会 場 能生小学校

対 象 6年生 33名

参加者 2名

(第4回)

日 時 平成25年2月8日 14:05~14:50

会 場 大和川小学校

対 象 6年生 45名

参加者 3名

(第5回)

日 時 平成25年2月12日 14:50~15:35

会 場 青海小学校

対 象 6年生 30名

参加者 3名

(第6回)

日 時 平成25年2月15日 13:55~14:40

会 場 大野小学校

対 象 6年生 10名

参加者 2名

③「税に関する絵はがきコンクール」(女性部会)

受講生徒数 181名 応募数 166枚 応募率 92%

(内訳) 磯部小学校 6年生 11名中・10名

糸魚川東小学校 6年生 52名中・47名

能生小学校 6年生 33名中・29名

大和川小学校 6年生 45名中・45名

青海小学校 6年生 30名中・25名

大野小学校 6年生 10名中・10名

④「税に関する絵はがき展示」の1

期 日 平成24年11月13日~16日

会 場 糸魚川信用組合本店・同梶屋敷支店・同青海支店

作品数 本店 77枚 梶屋敷支店 28枚 青海支店 25枚

その他 租税教室授業風景写真 講師あての寄せ書き

⑤「税に関する絵はがき展示」の2

期 日 平成25年2月18日~3月15日(確定申告期間)

会 場 糸魚川税務署 糸魚川市役所

⑥「税を考える週間(11月11日~17日)」における街頭広報活動(女性部会)

日 時 平成24年11月13日 16:40~17:50

会 場 ハッピー奴奈川店前

内 容 税に関するチラシ・花の種子・鉛筆を配布

参加者 5名

## ⑦税に関する配布資料

平成 24 年度税制改正のあらまし  
中小企業税制 48 問 48 答  
中小企業事業承継ハンドブック 29 問 29 答  
会社の決算・申告の実務  
会社の税金ガイドブック  
暮らしの税情報  
平成 24 年度源泉所得税実務のポイント  
平成 24 年度会社取引をめぐる税務 Q & A  
中小会計要領の手引き  
交際費課税の範囲－交際費とその隣接費用－  
会社役員のための確定申告－実務ポイント－  
事業承継の際の相続税・贈与税の納税猶予制度

## (2) 税制提言活動

日 時 平成 24 年 10 月 18 日 11:00～11:40  
要望先 糸魚川市長ならびに糸魚川市議会議長  
内 容 平成 25 年度税制改正に関する提言

### 1. 税制改正に関する提言の概要

本年度も「今後の望ましい税制のあり方」を基本テーマに設定し、国・地方を通じて徹底した行財政改革の推進と、中小企業の置かれている厳しい現状を踏まえ、中小企業の活性化に配慮した提言を取りまとめました。

さらに、「税制改正に関するアンケート調査」の実施結果もあわせて 5 月 25 日付で全法連へ提出しました。

新潟県法連がまとめた要望事項は、以下のとおり

## 平成 25 年度税制改正要望事項

### 総 論

#### 第一 経済活性化への積極的取り組み

世界経済が減速する中、我が国の経済も大きく景気の後退に入り、企業は海外に活路を求めて流失し続けている。特に地方の中小企業においては厳しい経営を余儀なくされ、いろいろな面で企業努力をして頑張っているのが現状である。

中小企業の 70%強が赤字経営であり、税収に大きな影響を与えているが、赤字国家の財政再建には、景気回復による税収の増加が一番重要であることを強く認識する必要がある。

政府は、中小企業が景気回復の波に乗れるための施策を早急に示し、具体的に行動してもらいたい。

## 第二 徹底した行財政改革による歳出削減

平成 24 年度予算によれば、本年度の国債発行は 44 兆円で、歳入総額に占める公債金収入 49%となった。世界的規模の不景気が原因の税収の落ち込みとは言え、平成 24 年度末の国民の借金（国と地方の長期債務残高）は 937 兆円に達し試算によっては総額 1,000 兆円となるとされている。これは、まさに破綻同然の財政状況である。

政府としては、思い切った行財政改革を実施し歳出削減を徹底してもらいたい。

新潟県連として次のとおり要求する。

- 1 公務員定数の削減と給与・退職金の抑制及び公務員継続雇用可否の適正審査制度の導入
- 2 議員数の削減及び報酬の見直し
- 3 公的資金を投入している特殊法人等の廃止及び縮小
- 4 公共を積極的に民間に移行
- 5 市町村合併の効果（経費削減）を早めに取り組む
- 6 特別会計は、その内容があまり公表されておらず十分なチェックがないまま肥大化してきた。特別会計の抜本的改革が必要である。
- 7 遅れている国の情報公開制度を生きた実効性のある制度として確立すること。

## 第三 法人・個人所得税について

税制は、公平・中立・簡素の課税三原則に立って、広く、薄く、公平に適正な税負担を求めていくことが大切であり、国民全体が公的サービス費用を負担することで従来より課税ベースの見直しを要望してきた。

法人の交際費の課税については、引き続き廃止の方向で要望していく。個人所得については、累進課税区分や課税最低限の見直しが一部なされているが、不公平が生じないように配慮すべきである。

## 第四 社会保障制度の改革推進について

財政と社会保障の問題については、人口減少と少子化・高齢化の同時進行格差の拡大が進むなかで国民は将来の不安がますます増大してきている。出生率の低い理由の第一は将来に対する不安が上げられるが、まさに現在の財政危機の中での社会保障制度の低下がはっきりしているものと考えられる。既に、高齢者控除の廃止、年金の支給年齢の引き上げ、保険料の増額等、国民の不満は以前にも増して大きくなってきている。

議員年金問題や国家公務員共済年金との一元化問題等については早急に改善すべきである。

公的福祉制度の民間移譲は、地方財政の削減、民間雇用促進の効果も期待できることからより強力に取り組む必要がある。

増大する社会保障費の負担は、国民全体が負うべきであり、消費税は社会保障に重点的に充てるようにしていく必要がある。

## 第五 東日本大震災の復旧復興予算について

東日本大震災の政府推計被害額は最大で 25 兆円にあがり、その復興に必要な予算措置は当面復興財源確保法の成立で集中復興期間 5 年間で 19 兆円程度が処置された。

内容は歳出削減および税外収入と税制措置等により償還財源を担保した復興債の発行である、これに伴い償還財源としての復興税が制定された。法人税と所得税に時限的に復興特別法人税 3 年間、復興特別所得税 25 年間の付加税を課すこととなった。

その他全国の地方公共団体においても地方税について復旧復興のために自ら復興財源の確保をしている。

今後も引き続き復興財源が問題視されると予想されるが法人会としては、極力各省庁の無駄を省きまた知恵を出しあって税外収入の確保に努め、更なる増税に頼らないように要望する。

# ( 基 本 事 項 )

## 制度の改正要望事項

### 第一 法人税制について

地域経済の担い手である中小企業は、厳しい経済環境におかれていることから改善する点が多い。

このため、以下の改革を要望する。

- 1 中小企業の軽減税率適用課税所得の引き上げ  
昭和 56 年以来、中小企業の軽減税率適用課税所得は 800 万円以下に据え置かれているが適用所得額を少なくとも 1,500 万円程度に引き上げることを要望する。
- 2 交際費課税の見直し  
交際費は経営運営上必要欠かせない経費であることから、現在の損金算入制度額を大幅に引き上げるか、全額損金扱いにするよう要望する。
- 3 企業会計原則と税法について  
企業会計原則は、実務の中に慣習として発達したもののなかから一般に公正妥当と認められている処理であることから、税法もできる限り原則に近づける処理を要望する。

### 第二 個人所得税制について

税率構造の累進緩和や諸控除により所得税制の負担は軽減されてきて

おり国際的に見ても低い水準となってきた。しかし、配偶者特別控除の制度縮減、定率減税の廃止、年金課税の見直し等で個人の税負担は増加している。公平・中立・簡素の三原則に立って、広く薄く公平な税負担になるよう税率構造の更なる見直しを要望する。

#### 1 税率構造の更なる是正

平成 18 年度改正で税率構造が 4 区分から 6 区分となったが、近年平均的所得水準が下落し全体的に下方シフトしているため高額所得者層との格差が拡大している、これ等も考慮した税率構造改善が必要である。

#### 2 諸控除等の見直し

(1) 各種控除制度の更なる見直しをし簡素化すること。

(2) それにより税負担が重くなり過ぎる場合は、基礎控除引き上げをして調整すること。

#### 3 少子化対策としての減税配置

子育てに配慮した減税は必要であるが、少子化問題は税優遇等で解決するような単純な問題でなく、公的施設の拡充、出産、育児、就労等企業の支援なども含め社会全体での環境整備が必要である。

#### 4 金融所得一体課税の検討

10 種類ある所得類型を一定の類型に統合または簡素化して損益通算ができるようにするべきである。税制の簡素化のために、金融所得の一体課税を行うよう要望する。

#### 5 納税者番号制度の活動

金融所得一体課税の新設に合わせ損益計算する際、また年金制度の一元化や国民年金の未納問題、導入が検討されている低所得者への給付つき税額控除等を考えれば国民に番号を付与することが必要である。プライバシーの侵害防止のための法整備を検討した上で、課税の公平が図られるような制度導入を進めるべきである。

### 第三 消費税制について

消費税率引き上げについては、危機的な財政状況、少子高齢化による財政需要の増大を考えるとやむを得ないが、引き上げの前に徹底した行財政改革を実施し歳出入の見直しを行うこと、実施の時期は景気への配慮が必要である。また、引き上げの条件として増大する社会保障費に重点的に充てるとともに、地方消費税の配分率を高め、大都市との税収格差に悩む地方への地方消費税については地方分権の観点から配分率を高め、大都市との税収格差に悩む中小都市が充実するような手厚い配分制度の確立を要望する。

### 第四 相続税制について

中小企業の事業承継税制については、平成 21 年度改正の見直しで、中小企業を対象に納税額の 80% 猶予制度が創設されたことは評価するが適用に当たっての要件が厳しすぎる。要件の緩和と従来から要望してきた非上場株式の評価方法を見直す減額措置の拡充を引き続き要望する。

### 第五 地方税制について

## 1 固定資産税評価方法について

固定資産税については、地価の下落にもかかわらず地価実勢等から見ても税負担が重くなっており、評価方法や課税方式の抜本的な見直しが必要である。

- (1) 地価の評価については、現在、国土交通省、総務省、国税局がそれぞれ目的に応じた評価をしているが、評価体制の一元化を含め、行政の効率とコスト削減に努めるべきである。
- (2) 土地の評価は、その土地の利用価値をみて「収益還元価格」で評価するよう改めること。
- (3) 居住用家屋については、現在、再建築価格方式で評価しているが、これを、建築後の経過年数や処分価格を基準に評価する方法に改めること。事業用については「収益還元価格」で評価するようにすること。

## 2 事業所税について

事業に係る事業所税は、固定資産税との二重課税的な性格を有すること、市町村によって徴収有り無しと不公平であり市町村合併の際問題とされているケースがある。負担の公平さから見ても不合理であり廃止すべきである。

## 3 外形標準課税について

資本金1億円超の法人については、既に平成16年度から適用されたが、経営基盤の弱い中小企業に対しては従来通り対象としないことを要望する。

## 4 不動産取得税の減税について

土地の流動化を推進するため不動産取得税の減税を要望する。また、不動産業者が商品として取得する物件については、保有の期間を限定し非課税とすること。

## 第六 環境税制について

環境税については、法定外目的税として環境を理由に導入が検討されているが、税の用途やCO<sub>2</sub>削減効果等については明確でない。将来、導入される場合は、既存のエネルギー関係税や特定財源制度等、税全体の中で対応すべきである。また、CO<sub>2</sub>を吸収する森林を保有する地方には税の還元を考慮する、また、国連機関IPCCの地球温暖化についての基礎資料となる知見の発表にぶれがあり環境税導入に当たっては適正な判断が要請される。

なお、環境保全に積極的に協力した企業に対する優遇税制の検討も必要である。

## 第七 その他

耐用年数の見直しについては、耐用年数は、物を対象に一律に規定されているが、積雪寒冷地における破損や消耗度合いは温暖地とは比較にならず、特に車、家屋等については抜本的に短縮するよう要望する。

なお、海岸地域の塩害についても積雪寒冷地同様に短縮を要望する。

## ( 個 別 事 項 )

### 第一 法人税関係

#### 1 退職金給与引当金制度の復活

企業としては、将来確実に発生する債務を引き当てるものであることから、この制度を復活すること。

#### 2 確定申告書提出期限の延長

決算事務については、諸手続き等のため2ヶ月以内で完了することがなかなか困難であることにより、法人税の確定申告書の提出期限を事業年度終了後3ヶ月以内に延長する。

#### 3 無形減価償却資産の償却期間の短縮

電算機ソフトウェアは5年償却となっているが、技術進歩が早いいため期間を3年とする。

### 第二 所得税関係

#### 1 土地譲渡所得の損益通算の復活

平成16年度に長期譲渡所得の特別控除が廃止され、かつ土地建物等の譲渡所得と他の所得との損益通算が廃止となった。土地流動化促進のために損益通算を復活させること。

### 第三 相続関係

#### 1 贈与税配偶者控除の引上げ

昭和63年以来据え置かれている居住用不動産の配偶者控除額を2,000万円から3,000万円に引き上げること。

#### 2 保険金・死亡退職金の非課税制度額引上げ

法定相続人1人500万円を1,000万円に引き上げること。相続税資金の確保や事業継承に資することになる。

### 第四 間接税関係

#### 1 印紙税の改正

(1) 約束手形及び為替手形の非課税限度額は、手形金額が30万円未満とする。

(2) 売上代金の受取書の非課税制度額は10万円未満の受取書とする。



## 法人会の税制改正に関する提言の主な現実事項

平成 25 年度税制改正では、「成長と富の創出」の実現に向けた税制上の措置が講じられるとともに、「社会保障と税の一体改革」を着実に実施するため、所得税、資産税についても所要の措置が講じられます。

法人会では、「平成 25 年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、政府・政党・地方自治体に提言活動を積極的に行ってまいりました。今回の改正では、事業承継税制、交際費課税をはじめ、法人会の要望事項が広く改正に盛り込まれ、以下のとおり実現（または一部実現）する運びとなりました。

### [法人課税]

#### 1. 交際費課税

法人会提言 (交際費課税の見直し)	改正事項
・ 損金不算入割合 10%の撤廃	中小法人の交際費課税の特例を拡充し、定額控除限度額を 600 万円から 800 万円に引き上げるとともに、10%の損金不算入措置が廃止されます。

#### 2. 民間投資の喚起と雇用・所得の拡大

法人会提言 (経済活性化と中小企業対策)	改正事項
・ 企業が将来に向けて活力を維持し、雇用確保などの社会的責任を果たすことができるような環境整備が必要であり、特に地域経済を担う中小企業の活性化に資する税制措置はかかせない。	<p>(1) 国内の生産等設備投資額を一定以上増加させた場合にその生産等設備を構成する機械装置の取得価格の 30%の特別償却又は 3%の税額控除ができる制度が創設されます。</p> <p>(2) 環境関連投資促進税制について、その適用期限を 2 年延長するとともに、即時償却の対象資産にコージェネレーション設備が追加されます。</p> <p>(3) 研究開発税制の総額型の控除上限額を法人税額の 20%から 30%に引き上げるとともに、特別試験研究費の範囲に一定の共同研究等が追加されます。</p> <p>(4) 労働配分（給与等支給）を</p>

	<p>一定以上増加させた場合、その増加額の 10%の税額控除を可能とする所得拡大促進税制が創設されます。</p> <p>(5) 雇用促進税制を拡充し、税額控除額が増加雇用者数一人当たり 20 万円から 40 万円に引き上げられます。</p> <p>(6) 商業・サービス業及び農林水産業を営む中小企業等が経営改善に向けた設備投資を行う場合に 30%の特別償却又は 7%の税額控除ができる制度が創設されます。</p>
--	---

[資産課税]

1. 贈与税

法人会提言 (贈与税)	改正事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべき</li> <li>・個人資産の世代間移転の促進</li> <li>・相続時精算課税制度の拡充</li> </ul>	<p>(1) 贈与税の税率構造について、相続税の最高税率に合わせて、子や孫等が受贈者となる場合の贈与税の税率構造が緩和されます。(「参考」参照)</p> <p>(2) 相続時精算課税制度について、贈与者の年齢要件を 65 歳以上から 60 歳以上に引き下げ、受贈者に 20 歳以上である孫を加える拡充措置が講じられます。</p> <p>(3) 子や孫に対する教育資金の一括贈与に係る贈与税について、子・孫ごとに 1,500 万円まで(学校等以外の者に支払われる金銭については 500 万円を限度)を非課税とする措置が創設されます。</p>

2.

法人会提言 (事業承継税制の拡充)	改正事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相続税、贈与税の納税猶予制度</li> </ul>	<p>(1) 経済産業大臣による事前確</p>

について要件緩和と充実

・親族外への事業承継に対する措置

認制度が廃止されます。また、相続税等の申告書、継続届出書等に係る添付書類のうち、一定のものについて提出を要しないこととなります。

- (2) 雇用確保要件について、「8割以上を毎年維持」から、5年間における常時従業員数の「平均が8割以上」に緩和されます。
- (3) 贈与時において贈与者が認定会社の「役員でないこと」とする要件について、贈与時において当該会社の「代表権を有していない」ことに改められます。また、役員である贈与者が、認定会社から給与の支給等を受けた場合でも、納税猶予の取消事由に該当しないこととなります。
- (4) 一定の要件を満たす場合には、株券の発行をしなくても納税猶予制度の適用が認められることとなります。
- (5) 納税猶予税額の計算において、被相続人の債務及び葬式費用を相続税の課税価格から控除する場合には、非上場株式以外の財産の価格から控除されます。
- (6) 納税猶予税額の全部又は一部を納付する場合の利子税は、年2.1%（現行）から年0.9%に引き下げられます。また、経済産業大臣の認定期間（5年間）の経過後に納税猶予税額を納付する場合には、当該期間中の利子税は免除されることとなります。
- (7) 民事再生計画の認可決定等があった場合には、その時点における株式等の価額に

	<p>基づき納税猶予額を再計算し、当該再計算後の納税猶予額について納税猶予を継続する特例が創設されます。</p> <p>(8) 後継者は先代経営者の親族であることとする要件が撤廃されます。</p>
--	--

[個人所得課税]

1. 金融税制

法人会提言 (金融所得一体課税)	改正事項
・幅広い金融商品を対象にした金融一体課税の制度拡充	金融所得課税の一体化が拡充(公社債等の利子及び譲渡損失並びに上場株式等に係る所得等の金融商品間の損益通算範囲の拡大等)されます。

[復興支援のための税制上の措置]

法人会提言 (震災復興)	改正事項
・原発の対応を含めて、引き続き適切な支援措置を講じる。	<p>(1) 避難解除区域等における避難対象雇用者等を雇用する場合の税額控除制度、及び設備投資を行う場合の即時償却や税額控除ができる制度について、新たに避難解除区域等に進出する法人にも同様の措置が適用されます。</p> <p>(2) 東日本大震災に係る津波により甚大な被害を受けた区域のうち、市町村長が指定する区域における土地及び家屋に係る固定資産税等の課税免除等が1年延長されます。</p> <p>(3) 高台移転を更に推進するため、一定の要件を満たす防災集団移転促進事業で行われる土地の買い取りに係る譲渡所得に対し、5,000万円</p>

	<p>の特別控除が創設されます。</p> <p>(4) 東日本大震災の被災者が新たに再建住宅を取得等する場合、住宅ローン減税の最大控除額を他の地域よりさらに抜本的にかさ上げし、600万円（現行360万円）に引き上げられます。</p>
--	--

【参考】贈与税の税率構造の見直しについて

<20歳以上の者が直系尊属から贈与を受けた場合>

現 行		改 正 後	
200万円以下の金額	10%	200万円以下の金額	10%
300万円 〃	15%	400万円 〃	15%
400万円 〃	20%	600万円 〃	20%
600万円 〃	30%	1,000万円 〃	30%
1,000万円 〃	40%	1,500万円 〃	40%
—		3,000万円 〃	45%
1,000万円超の金額	50%	4,500万円 〃	50%
—		4,500万円超の金額	55%

<上記以外の場合>

現 行		改 正 後	
200万円以下の金額	10%	200万円以下の金額	10%
300万円 〃	15%	300万円 〃	15%
400万円 〃	20%	400万円 〃	20%
600万円 〃	30%	600万円 〃	30%
1,000万円 〃	40%	1,000万円 〃	40%
—		1,500万円 〃	45%
1,000万円超の金額	50%	3,000万円 〃	50%
—		3,000万円超の金額	55%

(3) 経営支援活動

①経営者・管理職研修会

日 時 平成24年10月11日 13:30～17:00  
 会 場 ヒスイ王国館  
 講 師 三塚信二氏 (ビジネス教育訓練所(株)代表取締役社長)  
 テーマ 自分を管理できなければ部下を管理することはできない  
 参加者 25名

②研修旅行

期 日 平成25年3月14日～15日  
 研修先 日本理化学工業株式会社 (知的障害者多数雇用企業)

東京スカイツリー&東京ソラマチ  
国際オートアフターマーケットEXPO&健康博覧会

- 参加者 14名
- ③インターネットセミナーのサービス提供
- 開始日 平成24年2月1日
- アクセス数 521件
- 内容 インターネットで「糸魚川法人会」を検索し、IDの「hj1021」とパスワードの「4011」を入力することにより、一流講師による企業経営、人材育成、社員および管理職向け研修、法律、財務、税務、労務、人事、政治経済等、様々なジャンルのセミナーを24時間、好きなだけ、無料で視聴でき、非会員も限定されたコンテンツを無料で視聴できるサービス。

(4) 地域社会貢献活動

- ①特別講演会(糸魚川支部主催・一般公開)
- 日時 平成24年4月19日 15:30~17:00
- 会場 ヒスイ王国館
- 講師 吉田就彦氏 (ヒットコンテンツ研究所代表取締役社長)
- 演題 大ヒットの方程式 ~地域活性化と最新トレンド~
- 参加者 77名(内・一般市民27名)
- ②講演会(能生支部主催・一般公開)
- 日時 平成24年5月9日 18:00~19:30
- 会場 能生生涯学習センター
- 講師 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏
- 演題 上杉謙信・景勝に学ぶ経営戦略
- 参加者 40名(内・一般市民20名)
- ③講演会(親会主催・一般公開)
- 日時 平成24年5月21日 16:10~17:40
- 会場 ヒスイ王国館
- 講師 伊藤聡子氏 (フリーキャスター)
- 演題 地域から日本を変える ~これからの企業のあり方~
- 参加者 150名(内・一般市民20名)
- ④講演会(青海支部主催・一般公開)
- 日時 平成24年10月30日 18:30~
- 会場 青海町商工会館
- 講師 未来工業(株)代表取締役相談役 山田昭男氏
- 演題 未来工業で創造する新しい未来
- 参加者 46名(内・一般市民7名)
- ⑤健康に関する講演会(親会主催・一般公開)
- 日時 平成24年11月20日 16:10~17:40
- 会場 ヒスイ王国館
- 講師 植田美津恵氏 (医学ジャーナリスト)
- 演題 戦国武将の健康法から学ぶ・生活習慣病から身を守る
- 参加者 40名(内・一般市民10名)
- ⑥講演会(親会主催・一般公開)
- 日時 平成25年3月6日 18:00~19:30

- 会 場 ヒスイ王国館  
 講 師 安達吉和氏 (糸魚川地域振興局長)  
 演 題 糸魚川市の現状と地域振興局の重点施策  
 参加者 105名 (内・一般市民23名)
- ⑦中心市街地賑わい創出イベント「エキマエニCOME ON!」(協賛)  
 日 時 平成24年8月25日 15:00～21:00  
 会 場 JR糸魚川駅前通り ほか  
 内 容 ストリートダンス、音楽ライブ、ネイルボディーペイント体験、フリーマーケット、まちなか個展、DJ,こども広場等、中心市街地活性化と賑わいの創出を目的としたイベント
- ⑧ロンドンタクシーPR及び乗車促進に資する献金  
 日 時 平成24年11月5日 15:00～15:10  
 献金先 (有)糸魚川タクシー  
 内 容 地域社会貢献活動の一環として、「クラシックカーの街・レトロな街」のシンボルとして運行が始まったロンドンタクシーのPRと乗車促進に資する目的で献金
- ⑨第6回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト  
 (募集等)  
 期 間 平成24年9月1日～11月30日  
 応募者 209名 (昨年97名・1昨年104名)  
 作品数 342点 (昨年182点・1昨年183点)  
 部門別 自由デザイン部門217点 製品化デザイン部門125点  
 (表彰式)  
 日 時 平成25年1月23日 16:00～17:00  
 会 場 ヒスイ王国館  
 表 彰
  - ◆ グランプリ：柏市・吉谷菜緒氏
  - ◆ 準グランプリ：武政祐平氏 (柏市)
  - ◆ 糸魚川ヒスイ商組合賞：キサリオ氏 (豊田市)
  - ◆ 糸魚川ヒスイ商組合賞：小笠原美江氏 (小金井市)
  - ◆ 審査員特別賞：西村香保氏 (福岡市)
  - ◆ 審査員特別賞：斎藤文太郎氏 (足立区)
  - ◆ 製品化デザイン賞：佐藤涼磨氏 (小田原市)
 参加者 71名
- ⑩第9回中国夏休み国際交流スクール2012 (後援)  
 期 日 平成24年8月6日～8月12日  
 交流先 中国の大連  
 参加者 市内の高校生7名と引率の先生1名
- ⑪第2回斉藤裕子マリンバリサイタル (協賛)  
 日 時 平成24年8月26日 14:00～16:30  
 会 場 きらら青海
- ⑫2012年糸魚川翡翠鉱物展ミネラルフェア (後援)  
 期 日 平成24年11月10日～11日  
 会 場 ヒスイ王国館  
 来場者 延べ3800名
- ⑬まちづくりサポーターズ発行「糸魚川を歩こう～ふるさとめぐり～」(協賛)

## 2. 共益関係

### (1) 福利厚生事業

#### ①救急救命講習会

日時 平成24年6月12日 13:30～16:30

会場 糸魚川市防災センター

参加者 40名

#### ②福利厚生制度推進連絡協議会

日時 平成24年7月26日 15:30～16:20

会場 汐路能生駅前店

内容 提携損保会社3社の商品説明および質疑応答

参加者 27名

#### ③がん検診「PET/CT検査」

病院 長野県厚生連 長野PET・画像診断センター

検査料 70,600円（一般検査料90,300円）

※法人会会員割引14,700円＋糸魚川法人会会員補助5,000円

受診者 9名

#### ④健康増進ゴルフ大会（奴奈川経済懇話会と共催）

日時 平成24年9月29日 9:34～

会場 糸魚川カントリークラブ

参加者 46名

#### ⑤健康に関する講演会（再掲）

日時 平成24年11月20日 16:10～17:40

会場 ヒスイ王国館

講師 植田美津恵氏（医学ジャーナリスト）

演題 戦国武将の健康法に学ぶ・生活習慣病から身を守る

参加者 40名（内・一般市民10名）

### (2) 会員増強・組織強化事業

#### ①会員増強運動月間

期間 平成24年9月1日～12月31日

目標数 正会員8社（加入率58.3%）

（内訳：糸魚川支部4社、能生支部1社、青海支部1社、  
税理士会1社、保険会社1社）

入会 3社

（内訳：糸魚川支部1社 能生支部2社）

### (3) 支部事業

#### 1) 糸魚川支部

##### ①特別講演会（一般公開・再掲）

日時 平成24年4月19日 15:30～17:00

会場 ヒスイ王国館

講師 吉田就彦氏（ヒットコンテンツ研究所代表取締役社長）

演題 大ヒットの方程式～地域活性化と最新トレンド～

参加者 77名（内・一般市民27名）

##### ②中心市街地賑わい創出イベント「エキマエニCOME ON！」（協賛）（再掲）

日時 平成24年8月25日 15:00～21:00



会 場 JR糸魚川駅前通り ほか  
内 容 ストリートダンス、音楽ライブ、ネイルボディペイント体験、フリーマーケット、まちなか個展、DJ、こども広場等、中心市街地活性化と賑わいの創出を目的としたイベント

③ロンドンタクシーPR及び乗車促進に資する献金

日 時 平成24年11月5日 15:00～15:10  
献金先 (有)糸魚川タクシー  
内 容 地域社会貢献活動の一環として、「クラシックカーの街・レトロな街」のシンボルとして運行が始まったロンドンタクシーのPRと乗車促進に資する目的で献金

2) 青海支部

①総会講演会

日 時 平成24年5月8日 16:30～17:30  
会 場 青海町商工会館  
講 師 糸魚川国際人材サポート協会 副理事長 五十嵐桂子氏  
演 題 足元の国際化をどうするか～IISAの取り組みについて～  
参加者 18名

②講演会（一般公開・再掲）

日 時 平成24年10月30日 18:30～  
会 場 青海町商工会館  
講 師 未来工業（株）代表取締役相談役 山田昭男氏  
演 題 未来工業で創造する新しい未来  
参加者 46名（内・一般市民7名）

3) 能生支部

①総会講演会（一般公開・再掲）

日 時 平成24年5月9日 18:00～19:35  
会 場 能生生涯学習センター  
講 師 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏  
演 題 上杉謙信・景勝に学ぶ経営戦略  
参加者 40名（内・一般市民20名）

②経営講演会

日 時 平成24年12月26日 18:00～19:00  
講 師 糸魚川フォッサマグナムミュージアム館長補佐・学芸員 宮島宏氏  
演 題 弁天岩・権現谷ジオサイト、ニセモノヒスイにご用心  
参加者 21名

(4) 青年部会事業

①租税教室（再掲）

実施学校数6校 受講生徒数181名

(第1回)

日 時 平成25年1月18日 9:15～10:05  
会 場 磯部小学校  
対 象 6年生 11名  
参加者 2名

(第2回)

日 時 平成25年1月25日 14:00～15:05

- 会場 糸魚川税務署（糸魚川東小学校生徒）  
 対象 6年生 52名  
 参加者 3名  
 (第3回)  
 日時 平成25年2月6日 10:35～11:20  
 会場 能生小学校  
 対象 6年生 33名  
 参加者 2名  
 (第4回)  
 日時 平成25年2月8日 14:05～14:50  
 会場 大和川小学校  
 対象 6年生 45名  
 参加者 3名  
 (第5回)  
 日時 平成25年2月12日 14:50～15:35  
 会場 青海小学校  
 対象 6年生 30名  
 参加者 3名  
 (第6回)  
 日時 平成25年2月15日 13:55～14:40  
 会場 大野小学校  
 対象 6年生 10名  
 参加者 2名
- ②研修会
- (第1回)  
 日時 平成24年4月16日 18:30～19:10  
 会場 倉また  
 講師 糸魚川税務署統括国税調査官 鬼山吉春氏  
 テーマ 税に関する講話  
 参加者 21名
- (第2回)  
 日時 平成24年8月8日 17:30～18:10  
 会場 月徳飯店  
 講師 糸魚川税務署上席国税調査官 松岡圭吾氏  
 テーマ 相続税について  
 参加者 13名
- (第3回)  
 日時 平成25年3月21日 18:00～18:40  
 会場 月徳飯店  
 テーマ 租税教室における税金クイズの仕方・教材テキストの解説方法  
 参加者 21名
- ③企業見学
- 期日 平成24年10月10日  
 見学先 上越火力発電所  
 参加者 11名

④研修旅行

期 日 平成 24 年 11 月 30 日～12 月 1 日  
研修先 三井アウトレットパーク木更津  
参加者 8 名

⑤福利厚生制度推進連絡協議会

日 時 平成 24 年 12 月 11 日 18:00～18:30  
会 場 金七そば処  
参加者 25 名

⑥部員歓送迎会

日 時 平成 25 年 3 月 21 日 18:40～  
会 場 月徳飯店  
参加者 20 名

⑦部員懇談会

(第 1 回)

日 時 平成 24 年 8 月 8 日 18:20～  
会 場 月徳飯店  
参加者 13 名

(第 2 回)

日 時 平成 24 年 10 月 10 日 17:30～  
会 場 焼山温泉清風館  
参加者 9 名

(第 3 回)

日 時 平成 24 年 12 月 11 日 18:30～  
会 場 金七そば処  
参加者 25 名

(5) 女性部会事業

①研修会

日 時 平成 24 年 4 月 12 日 18:30～19:00  
会 場 黒姫会館  
講 師 糸魚川税務署長 出野宏明氏  
テーマ 税に関する講話  
参加者 13 名

②税務研修会 (親会と共催)

日 時 平成 24 年 7 月 27 日 9:30～11:30  
会 場 ヒスイ王国館  
講 師 糸魚川税務署上席国税調査官 松岡圭吾氏  
テーマ 平成 24 年度税制改正のあらまし  
身近な税金について  
参加者 1 名

③7 月例会 (部員懇談会)

日 時 平成 24 年 7 月 27 日 18:00～20:30  
会 場 割烹温泉上越の湯  
参加者 12 名

④9 月例会 (研修旅行)

期 日 平成 24 年 9 月 2 日～3 日

研修先 新橋演舞場観劇 ほか

参加者 14名

⑤10月例会(研修会)

日時 平成24年10月30日 18:30~20:00

会場 ヒスイ王国館

講師 認知症の人と家族の会新潟県支部代表 金子裕美子氏

テーマ 認知症の早期発見と正しい理解

参加者 16名

⑥糸魚川税務署長との懇談会

日時 平成24年11月13日 15:30~16:30

会場 糸魚川税務署

参加者 7名

⑦「税を考える週間(11月11日~17日)」における街頭広報活動

日時 平成24年11月13日 16:40~17:50

会場 ハッピー奴奈川店前

内容 税に関するチラシ、花の種子、鉛筆配布

参加者 5名

⑧新年祝賀会

日時 平成25年1月22日 18:30~20:30

会場 月徳飯店

参加者 16名

⑨2月例会

日時 平成25年3月5日 18:30~20:00

会場 ヒスイ王国館

講師 白鴿氏

テーマ 日本に来て働き生活して思ったこと、お願いしたいこと

参加者 14名

⑩「税に関する絵はがきコンクール」

受講生徒数 181名 応募数 166枚 応募率 92%

(内訳) 磯部小学校 6年生 11名中・10名

糸魚川東小学校 6年生 52名中・47名

能生小学校 6年生 33名中・29名

大和川小学校 6年生 45名中・45名

青海小学校 6年生 30名中・25名

大野小学校 6年生 10名中・10名

⑪「税に関する絵はがき展示」の1

期日 平成24年11月13日~16日

会場 糸魚川信用組合本店・同梶屋敷支店・同青海支店

作品数 本店 77枚 梶屋敷支店 28枚 青海支店 25枚

その他 租税教室授業風景写真 講師あての寄せ書き

⑫「税に関する絵はがき展示」の2

期日 平成25年2月18日~3月15日(確定申告期間)

会場 糸魚川税務署 糸魚川市役所

(6) 県法連事業

①関東信越法人会青年部会連絡協議会合同セミナー

日 時 平成 24 年 9 月 7 日 14:30～18:30  
会 場 ホテルイタリア軒 (新潟市)  
講 師 (株)ハードオフコーポレーション  
代表取締役会長兼社長 山本善政氏  
演 題 ハードオフ流こだわり経営とは  
参加者 2 名

②青年部会連絡協議会合同セミナー

日 時 平成 24 年 9 月 28 日 14:30～18:30  
会 場 ホテル清風苑 (新発田市)  
講 師 増田寛也氏  
演 題 10 年後の日本で新潟はどう生き延びるか  
参加者 3 名

③女性部会連絡協議会合同セミナー

日 時 平成 24 年 11 月 8 日 11:00～15:00  
会 場 みのや (弥彦村)  
参加者 4 名

④年末特別講演会

日 時 平成 24 年 12 月 13 日 14:30～16:00  
会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟 (新潟市)  
講 師 岩見隆夫氏  
演 題 どうなる日本の政治  
参加者 3 名

⑤「法人会ペナントレース 2012」3 者合同表彰研修会

期 日 平成 24 年 12 月 14 日～15 日  
会 場 ゆもとや (岩室温泉)  
参加者 1 名

(7) 全法連事業

①全国青年部会部会長サミット

日 時 平成 24 年 11 月 1 日・14:15 ～ 2 日・9:00～  
会 場 サンホテルフェニックス (宮崎市)  
講 師 学校法人宮崎総合学院理事長 川越宏樹氏  
演 題 宮崎を変えた男たち  
参加者 1 名

②全国青年の集い「宮崎大会」

日 時 平成 24 年 11 月 2 日 13:20～19:30  
会 場 シーガイアコンベンションセンター (宮崎市)  
講 師 ワタミグループ創業者 渡邊美樹氏  
演 題 夢をカタチに！新価値創造への挑戦  
参加者 3 名

### 3. 管理関係

総会・会議

(1) 親会

①通常総会

日 時 平成 24 年 5 月 21 日 14:30～15:30

- 会 場 ヒスイ王国館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告承認の件  
②平成 23 年度収支決算承認の件  
③平成 24 年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件  
出席者 290 名 (内委任状 220 名)
- ②正副会長会  
(第 1 回)  
日 時 平成 24 年 4 月 25 日 11:00～12:00  
会 場 ヒスイ王国館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告ならびに収支決算について  
②各支部・各委員会・青年部会・女性部会における平成 24 年度事業  
計画(案)について  
③平成 24 年度予算(案)について  
出席者 8 名
- (第 2 回)  
日 時 平成 25 年 3 月 19 日 11:00～12:00  
会 場 ヒスイ王国館  
議 題 ①平成 25 年度事業計画骨子および概算予算について  
②通常総会、特別講演会等について  
③役員改選について  
出席者 9 名
- ③理事会  
(第 1 回)  
日 時 平成 24 年 4 月 25 日 12:30～13:40  
会 場 ヒスイ王国館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告ならびに収支決算について  
②各支部・各委員会・青年部会・女性部会における平成 24 年度事業  
計画(案)について  
③平成 24 年度予算(案)について  
出席者 18 名
- (第 2 回)  
日 時 平成 24 年 7 月 26 日 14:40～15:20  
会 場 汐路  
議 題 ①各委員会・各支部・青年部会・女性部会における事業報告および  
今後の事業計画について  
②会員増強の取組みについて  
③税団協表彰者について  
出席者 20 名
- (第 3 回)  
日 時 平成 25 年 3 月 19 日 12:40～14:00  
会 場 ヒスイ王国館  
議 題 ①平成 25 年度事業計画(案)について  
②平成 25 年度概算予算について  
③支部活動費分配(案)および各委員会活動費分配(案)について  
④全法連および県法連表彰候補者申請について

- ⑤平成 25 年度予算が事業年度開始前に成立しない理由報告について
- ⑥会員の異動について
- ⑦通常総会(案)、懇親会(案)、特別講演会(案)について
- ⑧公益社団法人移行申請について(報告)
- ⑨役員改選について

出席者 17 名

④総務委員会

(第 1 回)

日 時 平成 25 年 4 月 21 日 11:00~12:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①通常総会の開催日時等について

②役員改選について

③公益認定申請について

出席者 8 名

(第 2 回) 次期会長候補推せん委員会

日 時 平成 25 年 3 月 4 日 11:30~13:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①次期会長候補の人選および推せん等について

出席者 9 名

⑤事業委員会

(第 1 回)

日 時 平成 24 年 7 月 3 日 11:00~12:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①糸魚川商工会議所の婚活支援事業について

②第 6 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画  
コンテストについて

③今後の事業について

出席者 8 名

(第 2 回)

日 時 平成 24 年 10 月 30 日 11:00~12:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①今後の事業について

出席者 8 名

(第 3 回)

日 時 平成 25 年 1 月 17 日 11:00~12:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①第 6 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画

コンテストの集約結果報告および表彰式の役割分担等について

②糸魚川地域振興局長講演会について

③総会特別講演会について

出席者 8 名

(第 4 回)

日 時 平成 25 年 3 月 7 日 11:00~12:00

会 場 糸魚川商工会議所

議 題 ①平成 25 年度事業報告および仮決算について

②総会特別講演会の次第及び担当等について

出席者 8名

⑥税制・研修委員会

(第1回)

日時 平成24年6月27日 11:00～12:00

会場 糸魚川商工会議所

議題 ①年間税務研修会について  
②税に関する講演会について  
③幹部研修会について  
④研修旅行について

出席者 8名

(第2回)

日時 平成25年1月23日 11:00～12:00

会場 糸魚川商工会議所

議題 ①研修旅行について  
②税務研修会について  
③次年度の事業計画について

出席者 8名

⑦厚生委員会

(第1回)

日時 平成25年2月25日 11:00～12:00

会場 糸魚川商工会議所

議題 ①平成24年度事業報告及び会計報告について  
②平成25年度事業計画(案)及び予算(案)について

出席者 6名

(2) 糸魚川支部

①通常総会

日時 平成24年4月19日 14:30～15:20

会場 ヒスイ王国館

議題 ①平成23年度事業報告承認の件  
②平成23年度収支決算承認の件  
③平成24年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件

出席者 163名(内委任状119名)

②役員会

(第1回)

日時 平成24年10月17日 11:00～12:00

会場 糸魚川商工会議所

議題 ①会員増強について  
②今後の事業について

出席者 14名

(3) 青海支部

①通常総会

日時 平成23年4月22日 16:30～17:15

会場 青海町商工会館



- 議 題 ①平成 22 年度事業報告承認の件  
②平成 22 年度収支決算承認の件  
③平成 23 年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件  
④役員改選(案)承認の件
- 出席者 50 名 (内委任状 30 名)
- ②役員会  
(第 1 回)  
日 時 平成 23 年 7 月 26 日 13:30～  
会 場 青海町商工会館  
議 題 ①経済講演会開催について  
②会員増強について
- 出席者 5 名
- (第 2 回)  
日 時 平成 24 年 3 月 26 日 11:00～  
会 場 青海町商工会館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告および決算報告  
②平成 24 年度事業計画(案)および予算(案)について  
③通常総会について
- 出席者 8 名
- (4) 能生支部
- ①通常総会  
日 時 平成 23 年 5 月 12 日 18:00～18:30  
会 場 能生商工会館  
議 題 ①平成 22 年度事業報告承認の件  
②平成 22 年度収支決算承認の件  
③平成 23 年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件  
④役員改選(案)承認の件
- 出席者 21 名
- ②役員会  
(第 1 回)  
日 時 平成 23 年 11 月 17 日 12:00～  
会 場 能生商工会館  
議 題 ①研修会について
- 出席者 6 名
- (第 2 回)  
日 時 平成 24 年 3 月 9 日 12:00～  
会 場 能生商工会館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告ならびに収支決算について  
②平成 24 年度事業計画(案)ならびに予算(案)について  
③第 13 回通常総会について
- 出席者 6 名
- (5) 青年部会
- ①定時総会  
日 時 平成 24 年 4 月 16 日 18:00～18:30  
会 場 倉また

議 題 ①平成 23 年度事業報告ならびに収支決算承認の件  
②平成 24 年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件  
出席者 28 名 (内委任状 11 名)

②正副部長会議

(第 1 回)

日 時 平成 24 年 7 月 2 日 11:00~12:00  
会 場 法人会事務室  
議 題 ①研修会および部員懇談会について  
②局連セミナーについて  
③企業見学と部員懇談会について  
③研修旅行について

出席者 3 名

③理事会

日 時 平成 25 年 3 月 12 日 11:00~12:00  
会 場 糸魚川商工会議所  
議 題 ①来年度の事業計画および予算について  
②役員改選について

出席者 9 名

(6) 女性部会

①定時総会

日 時 平成 24 年 4 月 12 日 18:00~18:30  
会 場 黒姫会館  
議 題 ①平成 23 年度事業報告ならびに収支決算承認の件  
②平成 24 年度事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件  
出席者 32 名 (内委任状 19 名)

②正副部長会議

(第 1 回)

日 時 平成 24 年 12 月 3 日 12:00~13:30  
会 場 法人会事務室  
議 題 ①役員改選について  
出席者 4 名

③理事会

(第 1 回)

日 時 平成 24 年 6 月 13 日 12:00~13:30  
会 場 糸魚川商工会議所  
議 題 ①研修旅行について  
出席者 9 名

(第 2 回)

日 時 平成 25 年 3 月 19 日 18:00~18:30  
会 場 春よし  
議 題 ①平成 24 年度事業報告ならびに仮決算について  
②平成 25 年度事業計画(案)ならびに予算(案)について  
③役員改選について  
④平成 25 年度定時総会について  
④平成 25 年度の各事業と担当役員について

出席者 10名

④例会担当者会議

(第1回)

日時 平成24年6月27日 13:30～14:30

会場 法人会事務室

議題 7月例会について

(第2回)

日時 平成24年9月10日 13:30～14:30

会場 法人会事務室

議題 10月例会について

(第3回)

日時 平成24年12月3日 13:30～14:30

会場 法人会事務室

議題 新年祝賀会について

(第4回)

日時 平成25年2月6日 15:00～16:00

会場 法人会事務室

議題 2月例会について

(7) 県法連

①通常総会

日時 平成24年5月24日 16:00～17:00

会場 ホテルイタリア軒(新潟市)

出席者 4名

②臨時総会

日時 平成24年12月13日 13:15～14:30

会場 ホテルイタリア軒(新潟市)

出席者 4名

③理事会

(第1回)

日時 平成24年5月24日 15:00～15:50

会場 ホテルイタリア軒(新潟市)

出席者 1名

(第2回)

日時 平成24年12月13日 11:00～12:00

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市)

出席者 1名

(第3回)

日時 平成25年1月30日 14:45～15:45

会場 新潟東映ホテル(新潟市)

出席者 1名

④税務局幹部との協議会

日時 平成25年1月30日 12:00～14:00

会場 新潟東映ホテル(新潟市)

出席者 1名

⑤福利厚生制度連絡協議会

- 日 時 平成 25 年 1 月 30 日 16:00～16:45  
会 場 新潟東映ホテル（新潟市）  
出席者 2 名
- ⑥「法人会ペナントレース 2012」3 者合同表彰研修会  
期 日 平成 24 年 12 月 14 日～15 日  
会 場 ゆもとや（岩室温泉）  
参加者 1 名
- ⑦青年部会連絡協議会正副会長会議  
(第 1 回)  
日 時 平成 24 年 4 月 27 日 15:00～16:30  
会 場 新潟商工会議所中央会館（新潟市）  
出席者 1 名  
(第 2 回)  
日 時 平成 24 年 7 月 23 日 15:30～17:00  
会 場 新潟商工会議所中央会館（新潟市）  
出席者 1 名
- ⑧女性部会連絡協議会正副会長会議  
日 時 平成 24 年 7 月 11 日 12:00～14:30  
会 場 新潟商工会議所中央会館（新潟市）  
出席者 1 名
- ⑨第 1 回税制委員会  
日 時 平成 24 年 6 月 15 日 12:00～14:30  
会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟（新潟市）  
出席者 1 名
- ⑩共益事業推進委員会（旧名称：組織委員会）  
日 時 平成 24 年 12 月 21 日 12:00～14:30  
会 場 ホテルオークラ新潟（新潟市）  
出席者 1 名
- ⑪総務委員会  
(第 1 回)  
日 時 平成 24 年 5 月 18 日 12:00～14:30  
会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟（新潟市）  
出席者 1 名  
(第 2 回) 県連・新潟法人会合同総務委員会  
日 時 平成 24 年 7 月 30 日 12:00～14:30  
会 場 新潟商工会議所中央会館（新潟市）  
出席者 欠席  
(第 3 回)  
日 時 平成 24 年 12 月 3 日 12:00～14:30  
会 場 新潟グランドホテル（新潟市）  
出席者 1 名
- ⑫事務局長会議  
(第 1 回)  
日 時 平成 24 年 12 月 13 日 12:00～14:00  
会 場 ゆもとや（岩室温泉）

出席者 1名  
(第2回)  
日時 平成25年3月14日 12:30～16:30  
会場 新潟東映ホテル(新潟市)  
出席者 欠席

⑬事務担当者研修会

(第1回)  
日時 平成24年7月12日 11:00～16:00  
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市)  
出席者 2名  
(第2回)  
日時 平成25年1月21日 12:00～15:15  
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市)  
出席者 1名

(8) 局法連・全法連

①関東信越法人会連絡協議会通常役員総会

日時 平成24年8月23日 13:15～15:30  
会場 ラフレさいたま(さいたま市)  
出席者 1名

②事務局担当者研修会

日時 平成24年12月5日 11:30～15:40  
会場 ブリランテ武蔵野(さいたま市)  
出席者 1名

③事務局セミナー

日時 平成25年3月5日 13:30～17:00  
会場 ハイアットリージェンシー東京(東京都)  
出席者 1名